



小型UAV(ドローン)調査

空からの調査で新しい価値を提供します



テクノ中部のドローン技術

▶ 計画から飛行、分析まで一貫して実施します



準備

- 現地の下見
飛行実施のための情報収集
- フライトプランの作成
ニーズに合わせた飛行方法の提案
- 必要な法的手続き
必要な手続きは弊社が実施

飛行・撮影

- プログラム飛行
事前に設定したルートの飛行
- 目視外飛行
人の目が届かない場所の飛行
- 特殊なカメラ
赤外線カメラやマルチスペクトルカメラ

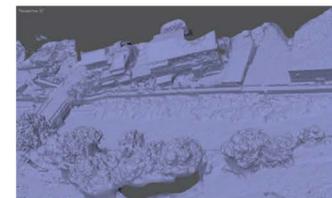
分析・レポート

- 3Dモデル
地形モデルや構造物モデル
- 温度分布
赤外線カメラを用いた設備異常や動物の検出
- 波長別分析
植生の検出や作物の病気の検出

ドローンを使って生まれる新しい価値

▶ 地形の現状・土地利用の把握 **3Dモデル**

地形モデル(DSM、DTM)を作成し、その変化を計算することにより、地形変更(盛土・切土)や土地利用の変化(樹木や建物の有無)を検出します。



▶ 希少生物・外来生物管理 **3Dモデル** **温度分布**

赤外線カメラを用いた撮影や、地形モデル(DSM、DTM)やオルソ画像の作成により、発見が困難な希少生物や、外来生物の分布域を検出します。



▶ 発電設備の点検 **3Dモデル** **温度分布**

4Kカメラを用いた近接撮影や、赤外線カメラを用いた温度異常の発見により、設備の破損状況の確認や設備の異常加熱等を検出します。



▶ 林業・農業への活用 **3Dモデル** **波長別分析**

地形モデル(DSM、DTM)の作成や、波長別の光の強度を把握することにより、森林の種類や材積量の把握、植物の光合成活性度や病気の発生を検出します。



▶ 獣害対策・家畜感染症対策 **温度分布**

赤外線カメラを用い、夜間に活動が活発化する野生動物(特にイノシシ・シカ)の行動を把握することにより、耕作地や厩舎に現れる動物の活動拠点を検出します。

新しい価値の提供に挑戦し、SDGsの達成に貢献します